

| | | | | |
|--------------|------------|------|-----|-----------------|
| 科 目 | 国語表現 | 単位数 | 2 | 教科書・副教材等 |
| 学科・学年 コース | 情報通信科 3 学年 | | | 教科書 国語表現 （教育出版） |
| 履 修 | 必 修 | 担当教員 | 1 人 | |

1 年間の学習目標

これまでに学習した学習内容を土台にし、人と人とのコミュニケーションの一つである「表現」というものを学習していきます。「表現」は、人間として生きていくために必要な基本的技術の一つです。

- 1．伝え合う力を高め、社会生活に生かすことのできる言語能力を身につける
- 2．論理的に意見を述べたり、相手の立場や考えを尊重して話し合ったりする態度や能力を身につける
- 3．目的や場面に応じて適切に表現する能力を身につける

以上の三点を目標に学習していきます。

2 年間指導計画

| 月 | 大項目 | 単 元 | 到 達 目 標 | 評価方法 |
|----|---------------|---|---|---|
| 4 | 1 ことばに変える | 1 速く正確に書き写す 2 メモを取る・メモで伝える 3 絵をことばにする | ・ 学校生活や社会生活において必要とされる「話す・書く・聞く・読む」という基本的な技術を身につける。 | 授業中の態度や意欲（関心・意欲・態度） 読解（「読む」能力） 発表（「話す・聞く」能力）（「書く」能力） 1学期中間考査（知識・理解） |
| | 2 声の表現 | 1 声を出そう 発声・発音 2 文字を声に変える 3 スピーチの方法 | ・ 自分の声や話し方を意識し、話し方の基本を練習する。 ・ 発声の基本を学び、その基本に自分の工夫を加えて話しことばに自信をつける。 | |
| 6 | 3 コラムを書く | 1 コラムを読む 2 コラムを書く | ・ コラムの基本的な書き方を学び、自由なテーマでコラムを書く。 | 授業中の態度や意欲（関心・意欲・態度） 読解（「読む」能力） 課題に取り組む（「話す・聞く」能力）（「書く」能力） 1学期期末考査（知識・理解） |
| | 4 ことば遊びと創作 | 1 ことば遊び 2 川柳を作ってみよう 3 広告コピーを作ってみよう | ・ ことば遊びを通して、ことばの魅力を味わう。 ・ 伝統的なことば遊びの「川柳」と現代の最先端のことば遊びの「広告コピー」を学ぶ。 | |
| 9 | 5 ことばと人間 | 1 ことばの性質を知る 2 単語の由来を探る 3 関係に働きかけることば | ・ ことばの性質や意味を学習し、場面に応じた表現ができる力を身につける。 | 授業中の態度や意欲（関心・意欲・態度） 読解（「読む」能力） 論作文制作（「書く」能力） 2学期中間考査（知識・理解） |
| | 6 小論文・レポートを書く | 1 小論文を書くために 2 構想ノートの作り方 3 レポートを書く | ・ 小論文・レポートの基礎的知識を身につけ、筋道の中で自分の思考を表現する文章を書く。 | |
| 10 | | | | |

| | | | | |
|----|--------------|--|---|--|
| 11 | 7 会話・会議・発表 | 1 会話の目的と機能 2 意志決定・合意形成 3 プレゼンテーション | ・ 話し合いや会議の意義を学び、目的にあったプレゼンテーションを行う能力を身につける。 | 授業中の態度や意欲 (関心・意欲・態度) 発表 論文制作 |
| 12 | 8 自己との会話 | 1 年譜を知ろう 2 材料を集めよう 3 自分史を書こう | ・ 自己発見を目標に、自分についての材料を基に「自分」を主題にした文章を書く。 | (「話す・聞く」能力) (「書く」能力) 2 学期期末考査 (知識・理解) |
| 1 | 9 世界との対話 | 1 手紙を書く 2 面接での表現方法 3 投書について | ・ 自分と異なる価値観を持つ人に自分の考えや気持ちを伝えることについて学び、自己表現力を高める。 | 授業中の態度や意欲 (関心・意欲・態度) コンピュータ操作 (知識・理解) |
| 2 | 10 情報の海を航海する | 1 情報を集める 2 情報をまとめる 3 情報を発信する | ・ 高度情報化社会を生きていく中で、コンピュータを使った情報収集や表現方法、読み書きの力を身につける。 | 課題に取り組む (「話す・聞く」能力) (「書く」能力) 学年末考査 (知識・理解) |
| 3 | | | | |

3 学期の評価について

| | | |
|-------------|------------------------------|-----|
| 1. 定期考査 | (知識・理解、「話す・聞く」「書く」「読む」能力) | 60% |
| 2. 作文・漢字テスト | (「話す・聞く」「書く」「読む」能力) | 15% |
| 3. 教科書の指名読み | (関心・意欲・態度、「話す・聞く」「書く」「読む」能力) | 5% |
| 4. ノート | (関心・意欲・態度) | 10% |
| 5. 授業中の態度 | (関心・意欲・態度) | 10% |
| などを総合的に評価する | | |

4 評価の観点及び内容

| | |
|-----------|---|
| 関心・意欲・態度 | 話や説明をしっかり聞いているか。ノートを取っているか。質問に答えようと努力するか。辞書を活用しているか。他人の意見や考えを聞こうとするか。 |
| 「話す・聞く」能力 | 自分の考えをまとめたり深めたりして、相手・目的・場面などに応じ、効果的に話したり、聞き取っているか。 |
| 「書く」能力 | 自分の考えをまとめたり深めたりして、相手・目的・場面などに応じ、適切な文章を書いているか。 |
| 「読む」能力 | 自分の考えを深めたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取っているか。 |
| 知識・理解 | 基礎的な文法や敬語などの知識があるか。指示語の内容が正確につかめるか。他人の伝えたいことを正確に理解できるか。 |

5 担当者からのメッセージ

これまでは、著名な作家の作品を鑑賞したり、読解することに主眼を置いた授業でしたが、「国語表現」では「自己表現」に主眼を置いています。「自己表現」とは、人と人がコミュニケーションするために不可欠なものです。「自己表現」のための様々な方法を学び、「話す・聞く・書く・読む」という四つの力を総合的に身につけていくことを最終的な目標にしています。皆さんにとってより身近な「小論文・作文」などの書くことや「プレゼンテーション」といった話す・聞くことなど、授業での実践的な学習活動を通してこれらの力を身につけていきましょう。